

# 「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



## 「本物の力」を磨く！ ～本物はず～っと続く！～

火災避難訓練を行いました。なぜこの時期に行うのか、それは一気に乾燥した空気に変わり、寒くなることで暖房器具をつかうことが多くなるからです。重要ポイントは、**①通報、②初期消火、③避難**。まずは周囲の人に大声で知らせる。**119番通報**。初期消火は今日の訓練通り。常に消火器や消火栓の設置場所を確認しておきましょう。初期消火の限界は、炎が天井まで達したとき。限界だと判断したらすぐに避難。イラストの**避難7原則**を身につけることが大切です。また、商業施設などを訪れたときは必ず避難口誘導灯を確認することも習慣にしましょう。そして、何より日頃の生活の中で力を磨いていくことが重要です。

### ③避難

まずは周囲の人に大声で知らせる。**119番通報**。初期消火は今日の訓練通り。常に消火器や消火栓の設置場所を確認しておきましょう。初期消火の限界は、炎が天井まで達したとき。限界だと判断したらすぐに避難。イラストの**避難7原則**を身につけることが大切です。また、商業施設などを訪れたときは必ず避難口誘導灯を確認することも習慣にしましょう。そして、何より日頃の生活の中で力を磨いていくことが重要です。

### ①人の話をしっかり聴く

放送のチャイムが鳴ったら必ず動きを止め、静かに耳を澄ます。常に前に立って話す人に身体を向けて話を聴く。**②落ち着いて行動する**。学校生活で廊下や階段は右側通行で静かに歩く。次の予定や状況等を考えて常に行動する。この2つはまさに**毎日訓練**できること。毎日意識して過ごすことでしっかりと身につきます。それこそが「**本物の力**」です。本物はず～っと続く。

「本物の力」は、いざというときに必ず自分の命を守る。人の命を救う。「本物の力」を日々の学校生活の中で互いに磨き合っていきましょう。やっぱりキーワードは**凡事徹底**！

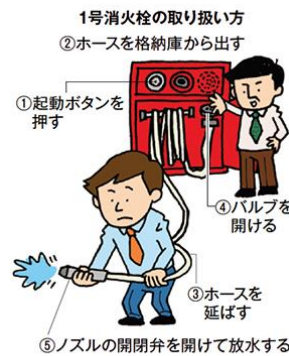
避難口誘導灯



通路誘導灯



1. 安全ピンをぬいて
2. ホースを火元に向ける
3. レバーを強くにぎる



### ●火災のときの避難方法



1. 天井に火が燃え移ったら避難する。



2. 避難のときは、お年寄り、子ども、病人を優先する。



3. 服装や持ち物にこだわらず、とにかく早く避難する。



4. ちゅうちよせず、炎の中を一気に走り抜ける。



5. 煙の中を通るときは、姿勢をできるだけ低くする。



6. 一度逃げ出したら、絶対、中に戻らない。



7. 逃げ遅れた人がいたら、近くの消防隊員にすぐに知らせる。

## あたたかい思い!

歳末助け合い募金に協力をお願いしたアルミ缶回収。さらに多く集まり、あの場所を眺めるだけであたたかい気持ちになります。ありがとうございました。また今日は、地域の方から一中生のあいさつときれいに片付いている学校についてお褒めの言葉をいただきました。自転車の通行を優先して止まってくれた車に向かって、お礼の会釈を自然にするみんなの姿もとても多く見かけます。これもまた朝からあたたかい気持ちにさせてくれます。さあ 12月、さらに充実したラスト4週間にしよう。

